

依頼の趣旨

過去のテロ等重大事件では、市販の薬品・部材を利用し、アパートの一室や自宅において手製銃や爆発物を製造、保管していたところ、その工作音や異臭等についての苦情が近隣住民や管理会社で把握されていた事例もあり、こうした情報を早期に把握できれば、事件の未然防止や犯人検挙につながることを期待されています。

安倍元首相の事件等では、犯人が自宅で凶器を作成しており、その前兆を警察が把握していれば、犯行を未然に防げていた可能性があります。その前兆を把握するためには、不動産・住宅管理業界の皆様のご協力が不可欠です。

情報提供による検挙事例



寝室に面した壁から強いシンナーの匂いがする隣室のベランダに防犯カメラが設置されている



情報提供を元に捜査した結果、隣人トラブルをきっかけに、隣室の壁に穴を開け、塗料等を流し込んだことが判明。

「防犯カメラを設置したい」と連絡してきた賃貸契約者の男が特殊詐欺で逮捕されていた



某不動産業者代表の方は、契約者の風貌や、契約時のやり取りから、不審感を抱き、その氏名をインターネットで検索したところ、契約者の男が過去に特殊詐欺の被疑者として検挙された記事を発見。

内覧せずに急いで契約を結ぼうとした保証人不要の物件を探していた「シェルター生活者だった」と話していた

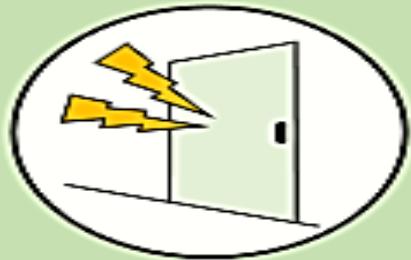


警察に通報したところ、別事件の犯人であることが判明。

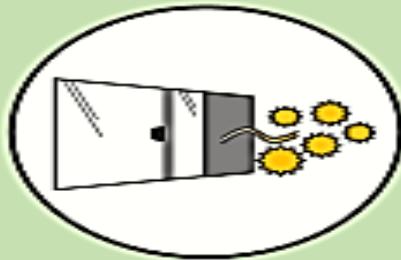
某不動産会社店長の方からの情報提供をいただき、調査した結果、過激派活動家の主要人物であったことが判明。

情報提供のお願い

こんな**物件**ありませんか？



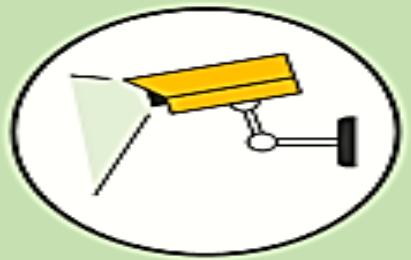
深夜早朝問わず金属音や工作音がする



薬品や火薬の臭いがする



家庭ゴミに大量の薬品ビンなどを捨てている



管理人さん等に無断で防犯カメラを設置している



レンタカーや普段見かけない車両が無断で駐車している



空室に出入りする者がいる

その他にも、

「事務所となっているが、何の会社か分からない。」
「管理物件以外でこれらのような物件がある。又はその噂がある。」

など、「いつもと違う」「何かおかしい」ということがありましたら、
管理物件を管轄する警察署警備課まで御連絡ください。



長野県警察本部 警備企画課

026-233-0110